

はぐくむ光のびる若芽

108

ニ又 布施芳子

わが家は両親、私たち夫婦、そして3人の娘たちの7人家族です。

今は、長女の高校受験が無事終えほつとしていくところ。本人はもちろろん親としても初めての出来事なので結果が出るまでは、本当に不安でした。

世間の受験生の親は夜食を作ったり、子供が寝るまで起きていたり、親も子供と一緒に受験戦争を戦うそうですが、わが家は一切おかまいなしで特別な事は何ひとつやりませんでした。母親として怠慢かなと考えることも勉強は押しつけです。ではなく自分自身でやる気を出さなくてはならないと思うからです。でも頑張りました。誉めてやりたいと思います。

4月から中学校2年生になる2女は、毎朝親の手を煩わすことなく一番

先に起き、食事をし朝練のために学校に出かけます。母親似で愛想のないのが気になりますが、自分がやろうと決めた事には根性のある子です。

甘えん坊で末っ子の3女は小学校3年生になり、気が付いているのですが、

どうしても甘くなつてしまっています。親より姉たちの言う事の方がよくききます。誰にいわれなくても学校から帰ったら、宿題をやり明日の準備をする習慣も続いています。母親が頼りないと自然と子供たちがしつかりしてくるよつです。

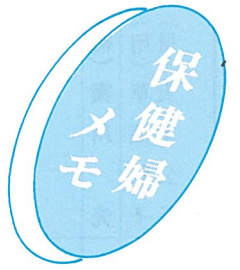
両親も子供たちの事を第一に考え可愛いがつてくれます。宿題を見てくれたり、

愛する娘たちが健康で心優しく



長女の受験の時は親より心配して色々相談相手になつてもらったりと親の足りない分を助けてもらう事が多く感謝しています。平々凡々と過ごす毎日、確たる生活信条もなく、ましてや家庭教育など人

に自慢することなどありませんが、子供たちが成長課程で起こる心の変化、生活の変化を読みとれる母親でありたいと思います。愛する3人の娘たちが健康で心優しく育つてくれることを願っています。



育児トーク

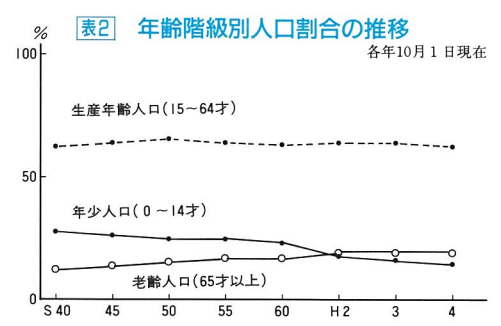
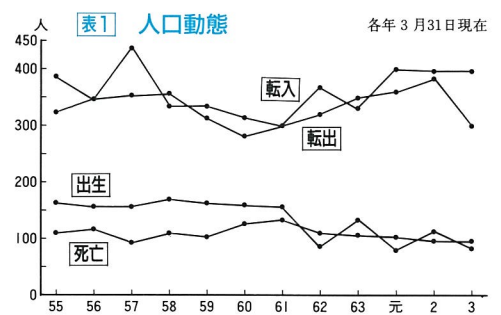
子供の数が減っている！

この春、めでたく町内の小学校に入学された児童が118人、中学校では158人いましたが、平成4年1月から12月に生まれた方は98人で、表1・2のように子供の数が減り高齢化が進んでいきます。

育児に応援！

このような中、子育てに迷ったり、気軽に話したい時でも、近くに子供をもつお母さんがいない、相談できる人が少ないなどの声が妊産婦さんからも聞かれています。そこで3月11日『写真』、平成4年度の母親学級、育児学級に参加したみなさんが「育児トーク」を行いました。

妊婦さんだった方がお母さんとなり赤ちゃんを連れて参加し、現在の育児の様子



妊婦相談の利用を！

保健センターでは、母親学級、育児学級に加え、妊婦さんを対象に、毎月1日の健康相談日に妊婦相談を行っています。妊娠中のことや、これから生まれる赤ちゃんのことなどお気軽にご相談ください。また赤ちゃんには、身長、体重測定他、育児の相談も行っていますので是非ご利用ください。詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

年齢3区別構成割合 各年10月1日現在 (%)

	年少人口(0-14才)	生産年齢人口(15-64才)	高齢人口(65才以上)	老年化指数
全国(H3)	17.7	69.8	12.6	71.1
光町(H3)	16.8	65.1	18.1	107.6
(H4)	16.4	64.5	19.1	116.3

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{高齢人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

▼ 3月11日 赤ちゃんを連れて和気あいあいの交流の場となりました

